

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
誰もが協働参画できる環境づくり	活動団体の育成支援	中間支援機能の強化を図り、多様なネットワークを形成し、市民活動の自立性・継続性の向上を目指す。	- 市民活動団体等のつながりや相互活性化のための交流会やスキルアップ研修等の開催 - みんなの夢をはぐくむ交付金の活用推進及び交付団体の活動状況の確認	
	参画しやすい環境整備	デジタル技術を活用しながら情報共有を推進し、多様な世代が市民活動等に参加しやすい環境を目指す。	- 市民活動の事例等を掲載した情報誌や紹介パネル等の充実 - 市民活動パートナー制度の周知・情報発信の充実によるボランティア活動の推進	
地域を支えるひとづくり	協働意識の醸成	協働に関する情報を発信するとともに、若者の協働意識の向上を図り、自治会加入率の向上を目指す。	- 学校を通じて取り組みやすいボランティア活動への若者の参加促進 - 社会情勢をとらえた自治会パンフレット、加入促進マニュアルの更新	
	担い手の育成・人材活用	幅広い人材の育成・活用に努め、事業者等による社会貢献活動を促進するとともに協働事業を展開する職員の育成を目指す。	- 地域活動の担い手を養成する地域づくり・まちづくりの研修会、講演会等の実施 - 地域の多様な主体が地域課題の解決に向けた協議を行う地域づくりワークショップの開催	

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
開かれた地域経営の仕組みづくり	自治力向上の支援	話し合いの場づくりを推進し、自立した運営への支援を行いながら安定した基盤の構築を目指す。	• 地区自治会連合会による意見交換の場として懇談会の実施 • 自治会の負担軽減策の検討	
	地域づくり拠点の充実	拠点施設の整備充実に取り組むとともに地域とのつながりの創出を図り自主的な管理運営の推進を目指す。	• コミュニティ集会所整備事業補助による自治会等の支援 • 地域課題解決のための学習活動、実践活動の場の提供	
地域の魅力を守り、育み、心豊かな暮らしづくり	移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成	体験交流を進めるとともに地域団体によるイベント等を支援し、都市部との交流、関係人口の増加を目指す。	• 農山漁村体験交流事業の推進 • 効果的な情報発信の充実	
	「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～	集落活動の支援や観光資源の開発、地域情報の発信を行いながら地域への定住・定着を図る外部人材の活用を目指す。	• 地域おこし協力隊派遣事業の推進 • 集落支援事業の推進	
市民に信頼され親しみやすい出張所業務の推進	迅速・丁寧・親切な窓口サービスの提供	来庁者への接遇の向上や、円滑な事務処理に向けた業務改善を目指す。	• 本庁関係課との連携 • 出張所内及び出張所間での情報や課題の共有	

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

くらし安心安全課 設定者 課長 高宮 紀子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
消費者である市民の消費者トラブル防止と解決のための取組を充実させます。	- 消費者への教育や啓発活動の推進 - 消費生活相談等の取組の充実	- 消費者トラブル防止の啓発 - 消費者教育の推進 - 消費生活相談員の資質向上 - 消費生活出前講座回数の増加	- 消費者被害防止の啓発活動 - 消費生活出前講座の実施 - 消費生活相談の受付 - 消費者見守りネットワーク協議会の構成組織との連携	
犯罪が起これにくい環境づくりを推進するとともに、犯罪被害者への支援を行います。	- 防犯活動や防犯対策設備導入の推進 - 犯罪被害者への支援等の推進	- 街頭防犯カメラの適正な運用 - 防犯灯電気料金の助成 - 防犯灯設置やLED化の支援 - 刑法犯認知件数の減少 - 犯罪被害者支援の充実	- 防犯カメラ177台の適正運用 - 自治会が設置する防犯灯関連費用の助成 - 犯罪被害者等への相談支援	
市民の交通安全に対する意識高揚を図るための取組を幅広く展開します。	- 交通安全意識の啓発 - 交通安全教室の推進	- 交通安全教室及び啓発活動の充実 - 交通事故数の減少	- 関係機関、関係団体、企業と連携して、交通安全指導や啓発活動を実施 - 子供、高齢者、米軍関係者を対象にした交通安全教室の開催	

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

くらし安心安全課 設定者 課長 高宮 紀子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
広聴活動の充実を図ります。	- 市民の市政に対する意見等の収集 - 市民の意見等を市政に反映できる体制づくり	- 市政相談等各種相談事業 - 自治会等からの陳情、要望対応 - パブリックコメントの実施	- 電話、来庁、郵便、メール、市長ホットラインによる相談・要望を受け付け、助言や情報提供を行うとともに関係部署と連絡調整を行い対応する。 - 問題解決に向けて適切な対応を行うための調整会議の開催	

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

市民課 設定者 課長 鳥川 真由美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
デジタルを利用し市民サービスの向上・充実を図るとともに、業務の効率化を図る。	- マイナンバーカードセンターの開設 - 住居表示台帳のデジタル化を行い、システムで管理する。 - コンビニ交付・オンライン申請等マイナンバーカードの積極利用による利便性の向上	- マイナンバーカードセンターを開設し、住民サービスの向上を図る。 - 住居表示のデジタル化により、事務の効率化を図る。 - マイナンバーカードを利用したオンライン申請の利用及びキャッシュレスの利用促進 - コンビニ交付システム等の利用活用により「来なくてもいい窓口」を実現する。	- マイナンバーカードセンターを開設し、カード業務をセンターで一括して行う。 - 既存の市民課窓口業務と分離することにより窓口の混雑を緩和し、市民の滞在時間を短縮する。 - 住居表示のデジタル化により、住居表示の決定までの時間が短縮されるため、市民サービスに寄与する。 - 郵送請求業務のマイナンバーカードを利用したオンラインによる申請範囲の拡大及びキャッシュレスの利用促進 - コンビニ交付の利活用推進のため積極的な広報活動等を行う。	

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

市民課 設定者 課長 鳥川 真由美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
個人情報に関することは、厳格に対応する。	- 個人情報の適正な管理と取り扱い - 情報システムの標準化・共通化に向けた基幹系システムの正確な切替	- 個人情報の管理を徹底し厳格化することで、市民の安心と信頼を図る。 - 組織として情報共有を徹底する。	- 証明書等発行する際、複数人で確認する。 - また、窓口で交付する際は、申請者に証明書の内容を確認の上、交付する。 - 個人情報が記載されているものなどを他の職員に引き継ぐ際には、声掛けを必ずする。 - 業務終了時は、複数人で確認しながら施錠のできるロッカーやキャビネット等に収める。 - 各個人の机上の整理を徹底する。 - 個人情報が放置されていると思われるときは、必ず作業中の有無を確認する。 - 組織としてデジタル技術を利用して情報を共有し、情報の共通化を図る。	